仕　様　書		仕様書番号	T－０３０５１０C１１～１３				
		図面番号	T-030510C11	設変	c	頁	1／3
製品名	セラミックアレスタ Ｙ０８ＳＶ－３１２Ｂ （ＲｏＨＳ対応品）	制定日	2010/10/18	改訂日	2026/08/06		
		作成部門	営業技術部				

1. 概要

本品は、通信回線や、信号回線に誘起される雷誘導電圧等から通信機器や、その他の機器等を保護する素子です。

2. 外観・構造・寸法・表示

本品の外観・構造・寸法および表示は、外観図Ｔ－０３０５１０Ａ０１によります。

3. 定格使用温度・湿度範囲

3.1 定格使用温度範囲　：　－４０℃～＋９０℃

3.2 定格使用湿度範囲　：　８５％以下(結露のないこと)

4. 定格保管温度・湿度範囲

4.1 定格保管温度範囲　：　－４０℃～＋９０℃

4.2 定格保管湿度範囲　：　８５％以下(結露のないこと)

5. 電気的性能

本品の電気的性能は、表－１に示す通りです。

また、試験方法および試験回路は表－３によります

表－１　電気的性能

Ｎｏ.	項　　目	条　　件	規　　格
1	直流放電開始電圧	５ｋＶ／ｓ	２，８５０～３，５００Ｖ
2	インパルス放電開始電圧	１ｋＶ／μｓ	≦３，７００Ｖ
3	絶縁抵抗	ＤＣ　１，０００Ｖ	≧１００ＭΩ
4	静電容量	１ＭＨｚ	≦１．０ｐＦ
5	インパルス電流耐量	８／２０μｓ　３ｋＡ	＋１０、－１０回
6	インパルス寿命	８／２０μｓ　１００Ａ	３００回
7	５～６項 試験後の特性	１項	２，６５０～３，７００Ｖ
		２項	≦４，２００Ｖ
		３項	≧１ＭΩ

注）　測定時の温度・湿度は、ＪＩＳ　Ｚ　８７３０（試験場所の標準状態）に記す、常温（２０±１５℃）・常湿（６５±２０％）によります。

6. 検査条件

本品の検査条件は、表－２に示す通りです。

表－２　検査条件

No.	検　査　項　目	検査の種類	検　査　方　式
1	外観・構造・表示	通常検査	ｎ＝５　　ＡＣ＝０　　Ｒｅ＝１
2	寸法	通常検査	ｎ＝５　　ＡＣ＝０　　Ｒｅ＝１
3	直流放電開始電圧	通常検査	水準Ⅰ　　ＡＣ＝０　　Ｒｅ＝１
4	絶縁抵抗	通常検査	水準Ⅰ　　ＡＣ＝０　　Ｒｅ＝１

通常検査の抜取方法は、ＩＳＯ２８５９によります。

7. 包装形態

本品は、エアーキャップ袋に(２００個入)に入れて真空パック包装を行い、さらに包装箱(１０００個入)に入れます。
袋および包装箱には、品名、数量、Ｌｏｔ番号、製造者名、生産国を表示します。

8. 保証

本品の保証期間は、納入後１年とします。
保証期間内における製造者の設計または、製造上の欠陥に起因する故障が発生した場合には、その現品に限り代替品納入の処置をとらせて頂きます。

9. 環境対応(RoHS指令対応)

本製品はEU RoHS指令(※)における規制対象物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE、DEHP、BBP、DBP、DIBP）に関して、適用除外項目を除き、規定を超える含有はありません。

※欧州議会・理事会指令2011/65/EU，(EU)2015/863

10. 環境対応の識別表示

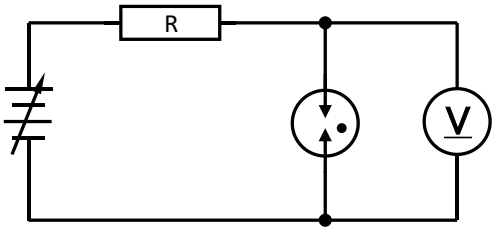
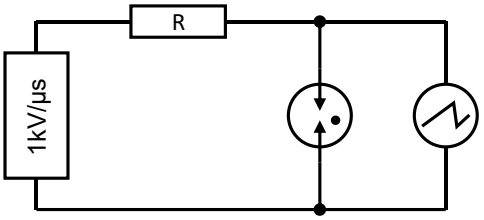
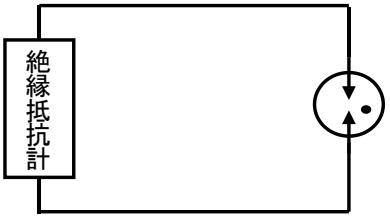
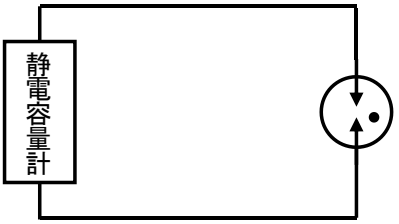
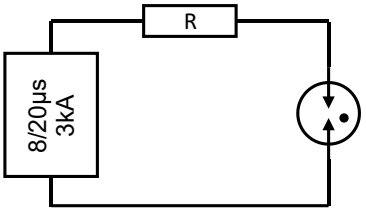
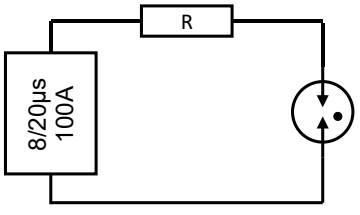
環境対応製品を識別するため、袋および包装箱に『ＲｏＨＳ』を表示します。

11. 使用上の注意事項

11.1 本品は、雷サージ等の過電圧から通信回線・信号回線の保護および対地間耐電圧保護用にご使用下さい。

11.2 本品は、UL規格(UL 1449-Surge Protective Devices, C22.2 No. 269.5-15 Surge Protective Devices - Type 5)を取得していますが、規格品として電源回路の対地間に使用する場合は、バリスタ電圧470V、エネルギー耐量80J以上のバリスタを直列に接続して下さい。

表－３　電気的性能の試験方法および試験回路

No.	試験項目	試験回路	試験方法
1	直流放電開始電圧		電極間に直流電圧を徐々に印加して放電を開始した時の電圧値を読む。 電圧上昇速度：5kV/s
2	インパルス放電開始電圧		電極間にインパルス電圧を印加して放電を開始した時の電圧値を読む。 電圧上昇速度：1kV/μs
3	絶縁抵抗		絶縁抵抗計の測定電圧を DC1,000V に設定して電極間の絶縁抵抗を測定する。
4	静電容量		静電容量計の測定周波数を 1MHz に設定して電極間の静電容量を測定する。
5	インパルス電流耐量		電極間にインパルス電流 8/20μs、3kAを3分間隔で +10回、-10回印加する。
6	インパルス寿命		電極間にインパルス電流 8/20μs、100A を 1～2 分間隔で 300 回印加する。